

人工股関節全置換術(THA)クリニカルパス

病名()

氏名()

	外来	入院～手術前日	手術当日(手術前)	(手術後)	術後1日目	術後2～3日目	術後4～7日目	術後8～14日目	術後14日目～退院(転院)
説明	入院前検査センターでお話を聞きます 入院申し込みなど手続きの説明をします	病棟案内をします 手術の必要物品を確認します 主治医より手術の説明をします 麻酔科医の診察があります	手術: 時 分 予定 家族の方は、手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい 手術中、家族の方は4階手術室前でお待ち下さい	全身状態が不安定な場合は集中治療室(ICU)へ入室となります					術後2週間で退院か転院となります。 
治療処置検査	血液検査・心電図・レントゲンの検査を行います   	リストバンド装着します 弾力性ストッキングの測定をします		自動血圧計での定期的な血圧測定をします 酸素マスクをつけます 足のマッサージ機(手術当日から術後数日の夜間)をつけます 傷口にチューブが入ります 弾力性ストッキングは術後2週間以上履き続けます	採血があります(適宜) 医師によるガーゼ交換があります(適宜) レントゲンの検査をします(適宜)			ガーゼなどの被覆材を除去します(14日目前後)	
薬	*他院で処方された薬は入院期間分持参してください *常備薬服用については医師に確認して下さい(薬の種類によっては中止してもらった場合があります)			背中に痛み止めのチューブが入る場合があります 鎮痛剤・制吐剤の点滴をします (適宜)	痛みの強い時は鎮痛剤を使用(内服・座薬)します 常備薬・中止薬の内服については看護師に確認してください 血栓予防薬や経口抗菌薬を使用していきます				
食事		手術前は絶食となります(時間は入院後にお知らせします) (食事: 日 時まで) (飲水: 日 時まで)		食事を開始していきます 					
排泄			尿力ターテルが入ります(手術中に留置します)	排便はベッド上で便器を使用します	車椅子に乗れるようになれば排便時はトイレへ行きます		リハビリ状況にあわせて尿力ターテルを抜去します		
活動	喫煙されている方は入院前より禁煙してください	病院内は自由です 	ベッドで安静にいただきます 	リハビリを開始します 傷口のチューブが抜けたら車椅子を使用していきます 	リハビリの進行にあわせて歩行器・杖を使用していきます				
清潔	爪は短く切り、マニキュアは落としてください 	シャワーをして体をきれいになります 		体拭き・洗髪を適宜行います 陰部洗浄・ウォッシュレットを毎日行います(尿力ターテル留置中は陰部の清潔を保つ必要があります)			医師の許可があればシャワーを開始していきます 		
その他	必要物品 T字帯(1枚)を準備してください 		手術室入室前チェック ○アクセサリを外す ○入れ歯を外す ○眼鏡・コンタクトレンズを外す ○歯磨きをすませる ○排泄をすませる ○貴重品の管理	☆診断書・証明書などが必要な場合は、文書窓口(2階)で手続きをして下さい	弾力性ストッキングの使用により、皮膚にかゆみや痛みを感じる事があれば看護師に伝えて下さい				<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; width: fit-content;">◎この用紙は入院時必ず持参して下さい。 ◎治療はこのクリニカルパスを基準に進めていきますが、個人差により一部変更する場合があります。</div>